

鈴木美術印刷 株式会社

独自のカラーマネジメントで
ジャパンカラーを再現

納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
試作可
小ロット



モニターで高精度な色調整を行う

業務内容

小サイズ、小ロット
色にこだわる印刷

チラシやパンフレット、ハガキ等のオフセット印刷を請け負う鈴木美術印刷。最大がA2サイズで、メインがA3サイズという、印刷業界の中でも小サイズの印刷物を得意としている。データからCTPで版をつくり、印刷から断裁や折り、ミシン入れ等の後加工まで一貫して実施している。

中でも同社の強みが発揮されるのが、微妙な色合いの再現だ。そのため、「実物に近い色合いを求める百貨店のカタログやチラシ、化粧品メーカー、アパレル関係の顧客が多い」と鈴木社長。アーティストの写真集等、色にこだわる依頼もこなしている。リピートや紹介が多いのも、顧客満足度の高さの表れだろう。

強み

カラーマネジメントで
納得の色を再現

印刷物で顧客が一番困るのが、色校正だという。「イメージしていた色と違う」「モニター画面で見せてもらった色が出ていない」といった不満が多い。原因は機械にくせがあったり、紙の質によってインクのにじみ具合が異なったりするからだ。そこで同社では、紙質と印刷機の特性を考慮したカラーマネジメントを行っている。

上質紙、コート紙、マット紙等、4種類の紙と、所有する3台の印刷機の特性を数値化し12種類にパターン化。インクの圧や紙質によるにじみ具合等の調節を可能にした。常に一定の仕上がりにするため、サンプルの段階で完

成品と同じレベルで確認できる。顧客の満足が得られるのはもちろんのこと、色校正の時間短縮や試し刷りの用紙の削減にもつながる。

設備

最新のアニカラーを導入
高品質な仕上がりを提供

同社は創業以来、印刷機のトップメーカーといわれるドイツ・ハイデルベルグ社の機械を採用している。常に最新の設備を導入し、自社で使いこなすための創意工夫を重ねてきた。

例えば、最近アニカラーを導入し、より高品質な仕上がりを提供している。「いくらい設備を入れても、使う人の技術が未熟ではいい仕上がりにとはなりません。弊社では、

インクを練る技術もマスターしています」。特色や金銀、蛍光、ニス引き、広色域印刷等、多彩な印刷が可能だ。



ドイツ・ハイデルベルグ社の機械

今後の展望

触覚や嗅覚、感性を刺激する
印刷物に挑戦

デジタル化が進み、紙の印刷物は減少するのではないかと。そんな声に鈴木社長は、「紙だからこそできる表現があるし、紙ならではの用途がある」と語る。今後は香りのする紙や特殊な手触り等、嗅覚や触覚を刺激する印刷物にも挑戦したいと意欲を燃やす。これからの印刷物の可能性を広げてくれるだろう。

COMPANY PROFILE

鈴木美術印刷株式会社

大阪24 ISO 9001

当社の歴史

父が創業した当初から、ドイツ・ハイデルベルグ社の印刷機を導入してきました。設備投資によって苦労した部分もありますが、高品質な製品を提供してきたことで、お客様の信頼を得られたのだと思います。これからも「うちだから出せる色と、満足いただける仕上がり」で社会に貢献していきたいですね。

手軽に印刷ができる時代ですが、プロならではの品質にこだわりたいですね。

代表取締役社長 鈴木 裕香さん



■主な事業内容

印刷、裁断、折り加工等

■主な取引先(納入先)

自転車部品メーカー、百貨店、旅行会社、デザイン会社、イベント企画会社、菓子メーカー等

住所／〒556-0006
大阪市浪速区
日本橋東3-16-26
TEL／06-6631-7734
FAX／06-6631-7735
創業／昭和36年
設立／昭和43年11月
資本金／3,000万円
従業員／23名

<http://www.suzuki-ap.com/>